

韓国大学生訪日団（第1団）

韓国全土から選抜された発信力のある韓国の大学生等 35 名が、テーマ「東日本大震災から 15 年、被災地視察と日本の防災」の下、各種視察、学校訪問、講義聴講等を通じて、対日理解を深めます（7 月 1 日～7 月 7 日）。

事業目的

「対日理解促進交流プログラム」の一環として、韓国全土から選抜された大学生等を招へいし、各種視察、学校訪問、テーマに沿った講義聴講等を通じて、日本に対する理解を深めることで、今後の日韓間の相互理解と信頼関係増進の基盤強化に寄与することを主目的とする。

実施概要

1. 実施機関：公益財団法人日韓文化交流基金、韓国国立国際教育院
2. 日程及び内容
 - ① 実施期間：2026 年 7 月 1 日（水）～7 月 7 日（火）6 泊 7 日間
 - ② 人数：35 名（団長 1 名、引率 1 名を含む）
 - ③ 実施日程

日 程		日程案
1	7/1（水）	入国（成田国際空港）、オリエンテーション 【視察】李秀賢氏追悼・顕彰碑含む新大久保フィールドワーク
2	7/2（木）	【学校訪問・交流】フェリス女学院大学
3	7/3（金）	宮城県へ移動、【視察】女川地域の復興：防潮堤の無い街づくり、 【視察】震災遺構：石巻市立大川小学校
4	7/4（土）	【視察】南三陸地域の復興：かさ上げ復興の事例、震災遺構：高野会館ほか、【視察】奇跡の一本松、【視察】震災遺構：旧陸前高田市立気仙中学校、【視察】東日本大震災津波伝承館 いわて TSUNAMI メモリアル【交流】ホームステイ対面式
5	7/5（日）	終日ホームステイ
6	7/6（月）	ホームステイより再集合、【講義・視察・交流】石巻専修大学の学生と共に石巻市内の復興後のまちづくり状況を視察、成果報告会
7	7/7（火）	帰国（仙台空港）

※上記日程は今後変更になる可能性があります。

韓国大学生訪日団（第2団）

韓国全土から選抜された発信力のある韓国の大学生等 25 名が、テーマ「東日本大震災から 15 年、被災地視察と日本の防災」の下、各種視察、学校訪問、講義聴講等を通じて、対日理解を深めます（7 月 1 日～7 月 7 日）。

事業目的

「対日理解促進交流プログラム」の一環として、韓国全土から選抜された大学生等を招へいし、各種視察、学校訪問、テーマに沿った講義聴講等を通じて、日本に対する理解を深めることで、今後の日韓間の相互理解と信頼関係増進の基盤強化に寄与することを主目的とする。

実施概要

1. 実施機関：公益財団法人日韓文化交流基金、韓国国立国際教育院
2. 日程及び内容
 - ① 実施期間：2026 年 7 月 1 日（水）～7 月 7 日（火）6 泊 7 日間
 - ② 人数：25 名（団長 1 名、引率 1 名を含む）
 - ③ 実施日程

日 程		日程案
1	7/1（水）	入国（成田国際空港）、オリエンテーション 【視察】李秀賢氏追悼・顕彰碑含む新大久保フィールドワーク
2	7/2（木）	【学校訪問・交流】帝京大学
3	7/3（金）	宮城県へ移動、【視察】女川地域の復興：防潮堤の無い街づくり、 【視察】震災遺構：石巻市立大川小学校
4	7/4（土）	【視察】南三陸地域の復興：かさ上げ復興の事例、震災遺構：高野会館ほか、【視察】奇跡の一本松、【視察】震災遺構：旧陸前高田市立気仙中学校、【視察】東日本大震災津波伝承館 いわて TSUNAMI メモリアル 【交流】ホームステイ対面式
5	7/5（日）	終日ホームステイ
6	7/6（月）	ホームステイより再集合、【講義・視察・交流】石巻専修大学の学生と共に石巻市内の復興後のまちづくり状況を視察、成果報告会
7	7/7（火）	帰国（仙台空港）

※上記日程は今後変更になる可能性があります。